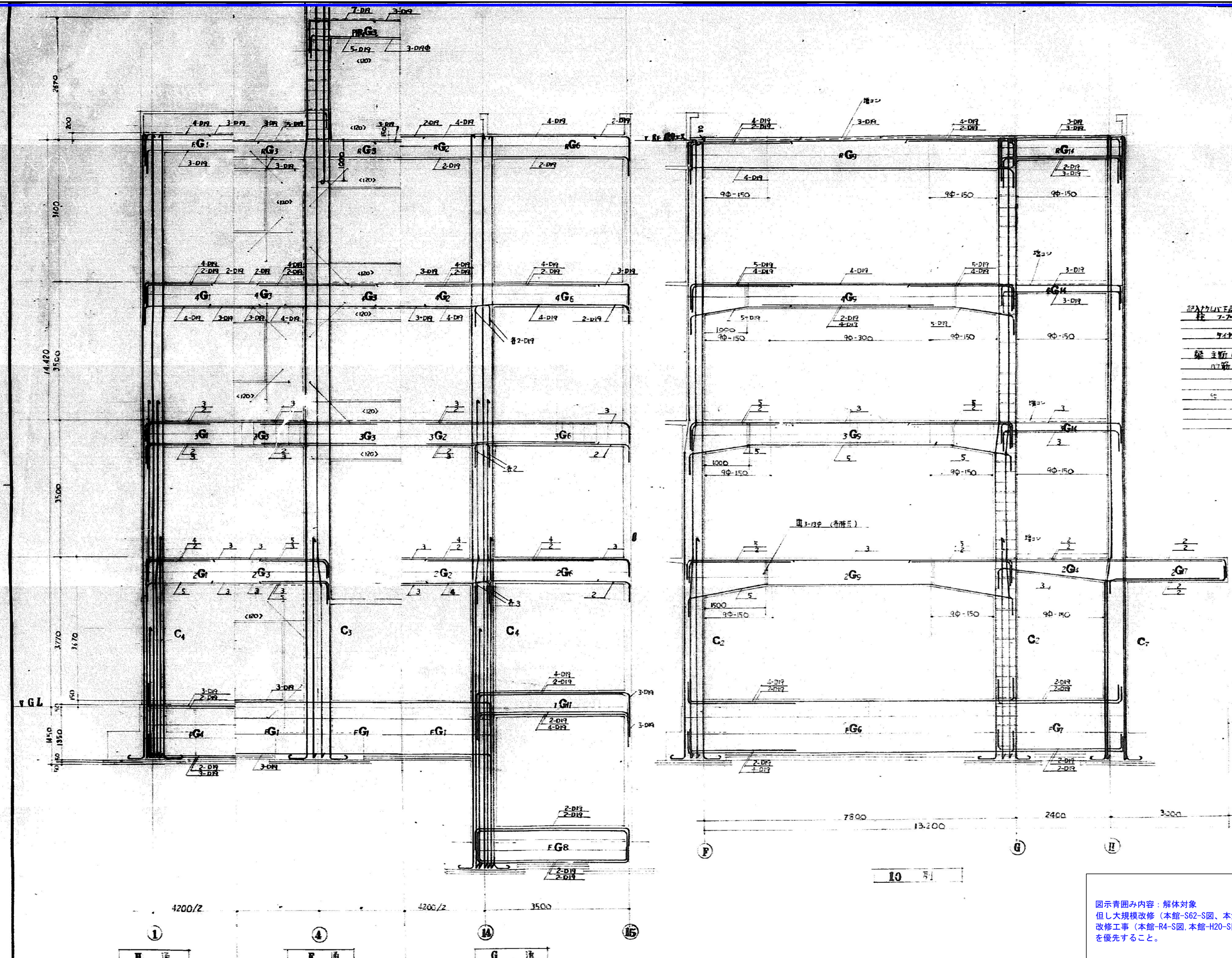


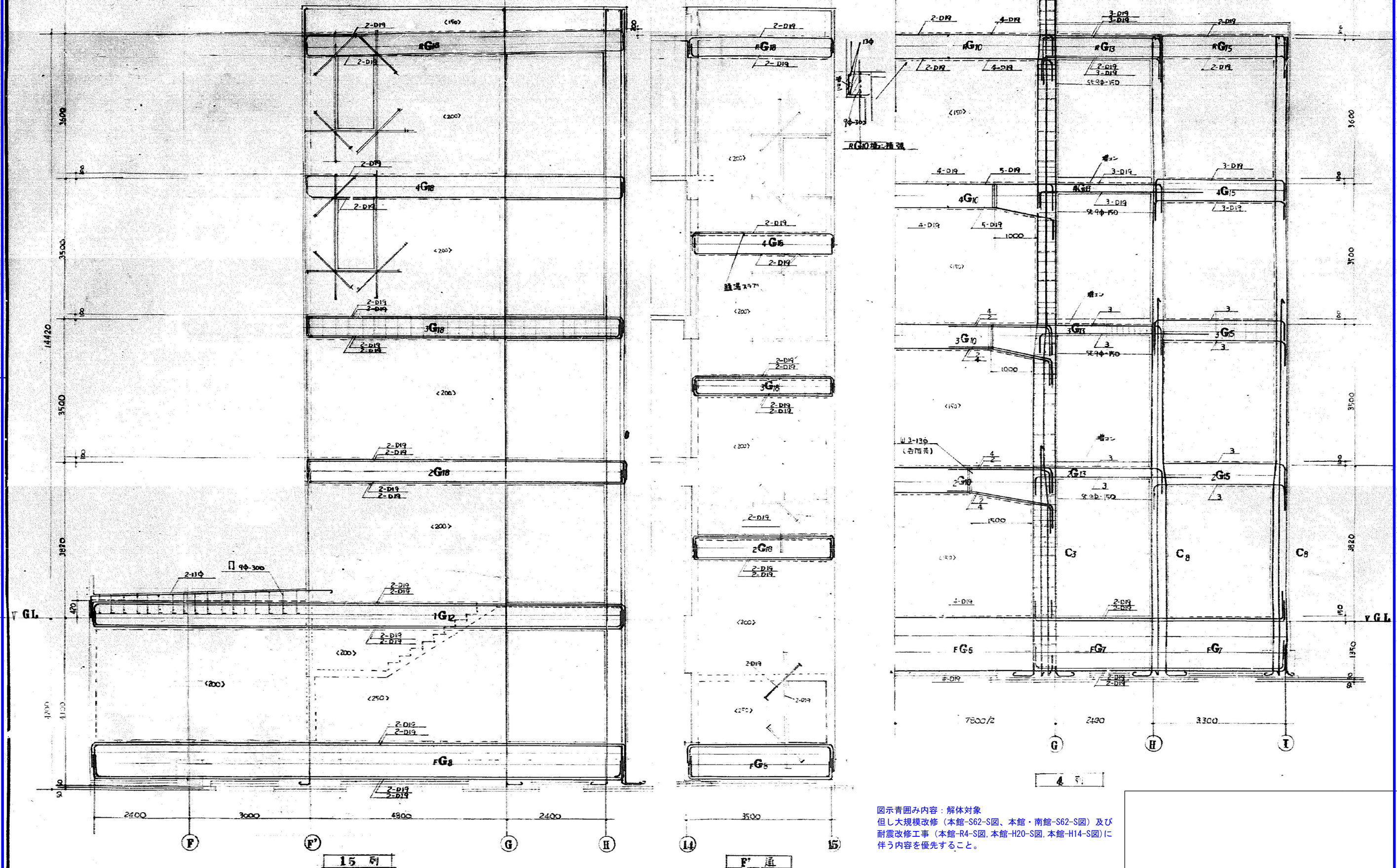


記入の注意	断面図は、
柱	7-7
梁	7-7
床	7-7
壁	7-7
天井	7-7
床下	7-7
基礎	7-7
主筋 (2F, 3F)	D25φ (SP70)
主筋 (1F)	D25φ (SP70)
主筋 (地下)	D25φ (SP70)
主筋 (基礎)	D25φ (SP70)
主筋 (柱)	D25φ (SP70)
主筋 (梁)	D25φ (SP70)
主筋 (床)	D25φ (SP70)
主筋 (壁)	D25φ (SP70)
主筋 (天井)	D25φ (SP70)
主筋 (床下)	D25φ (SP70)
主筋 (基礎)	D25φ (SP70)

図示青囲み内容：解体対象
但し大規模改修（本館-S62-S図、本館・南館-S62-S図）及び耐震
改修工事（本館-R4-S図、本館-H20-S図、本館-H14-S図）に伴う内容
を優先すること。

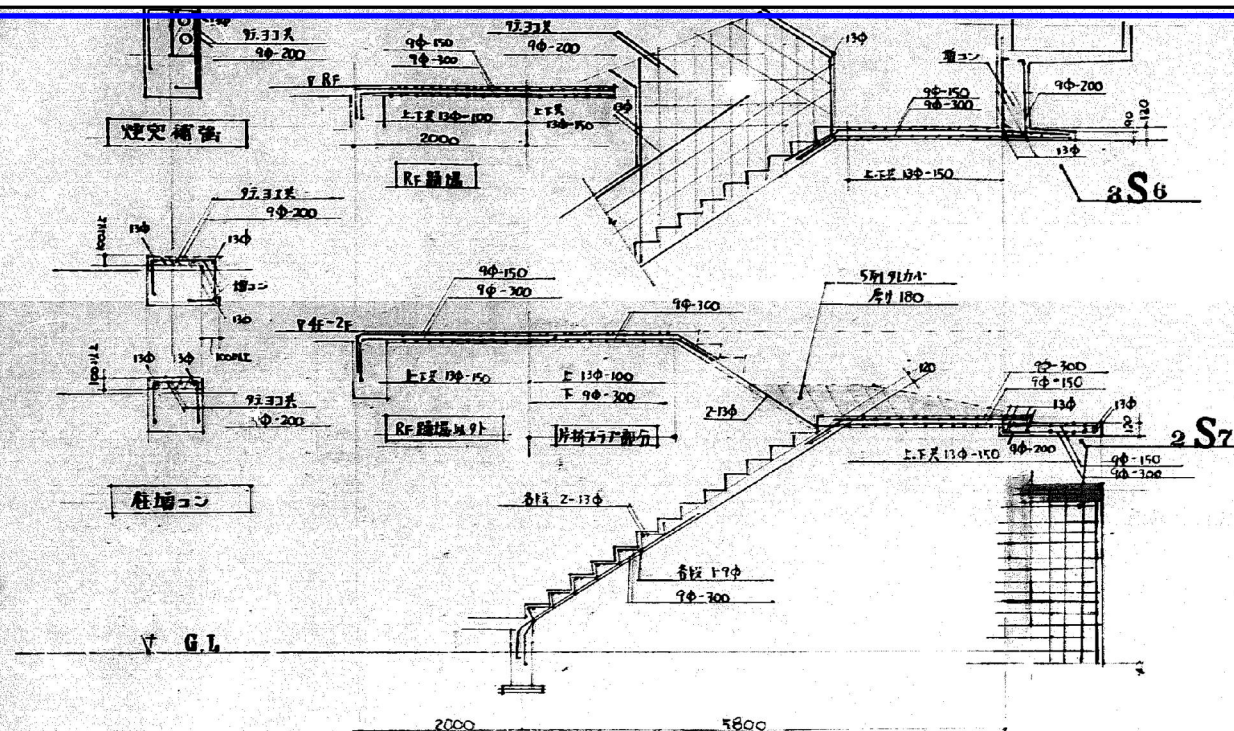
作成年月日	備考	設計	図面名称	工事名称	図面NO.
2026 5 29		設計	（本館・南館）(S45) (現況撤去) A棟 架構図1	生駒南中学校校舎等解体工事	S-007
第1回		設計			
第2回		設計			
第3回		設計			
第4回		設計			

床スラブ厚250mmに配筋基準間=300mm
柱 7φ 9φ-125 中 9φ-750
梁 主筋 (φ=3.2c) D25+(SD10)
上筋 D2500 下筋 D2500 2-φ
R 9φ-700 (左部鉄筋及び主筋)

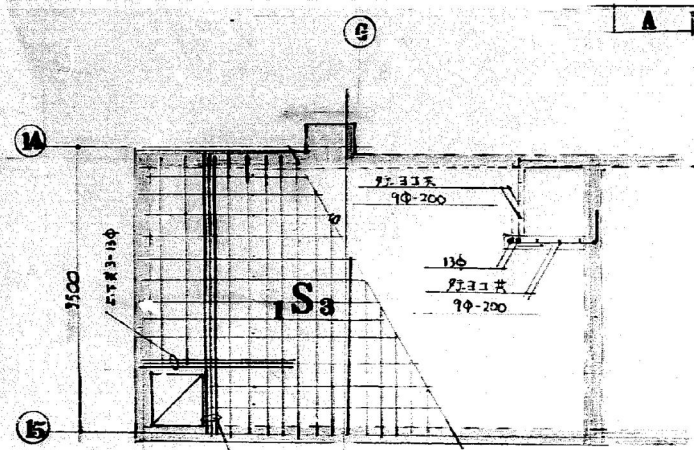


図示青囲み内容：解体対象
但し大規模改修（本館-S62-S図、本館・南館-S62-S図）及び
耐震改修工事（本館-R4-S図、本館-H20-S図、本館-H14-S図）に
伴う内容を優先すること。

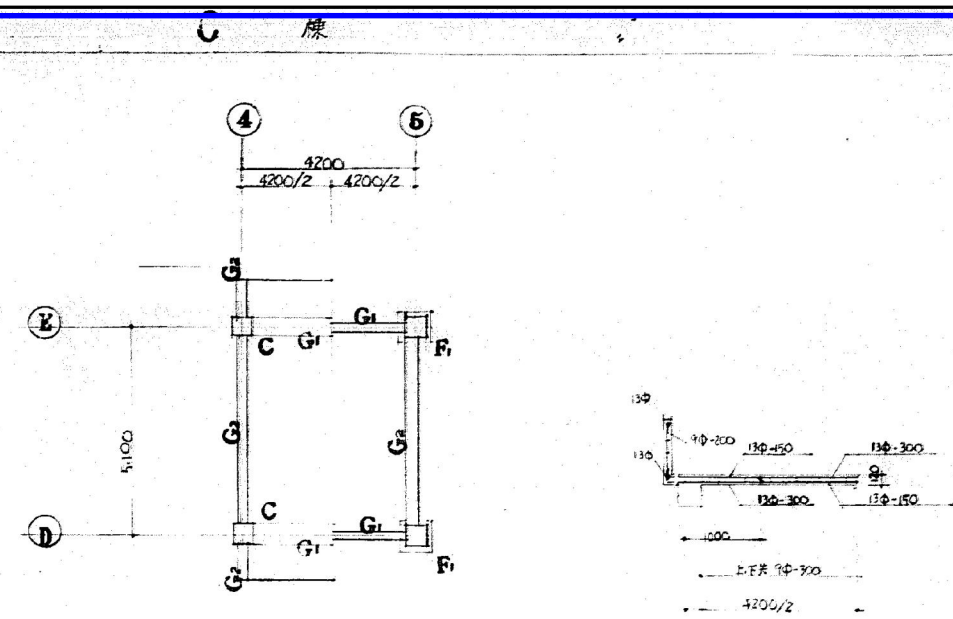
作成年月日		備考	株式会社 設計室 一級建築士事務所 本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 支社 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-38-3 蒲田明日ビルディング 大阪設計室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	設計 一級建築士 大田登録第363087号 小熊 耕平	工事名称 生駒南中学校校舎等解体工事 図面名称 (本館・南館) (S45) (現況撤去) A棟 架構図2	縮尺 A1:1:50 A3:1:100	図面NO. S-008
第1回	2026.5.29						
第2回							
第3回							



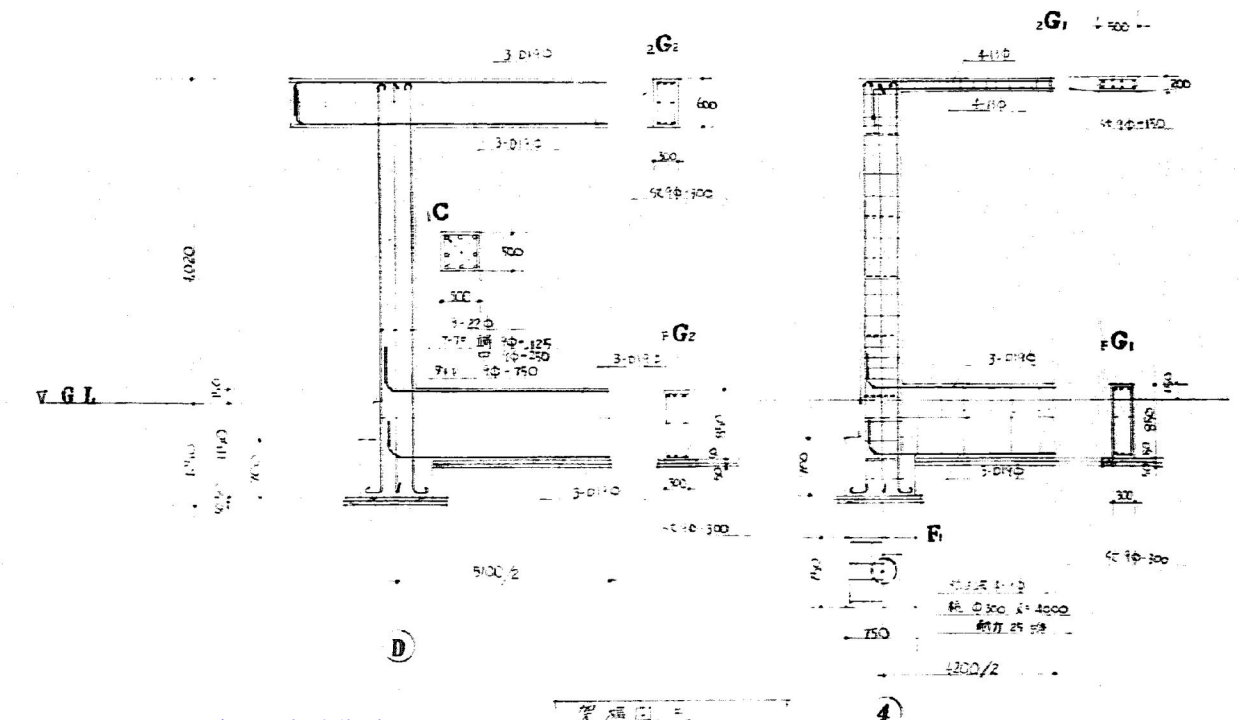
A 階段. 2S7, 3S6



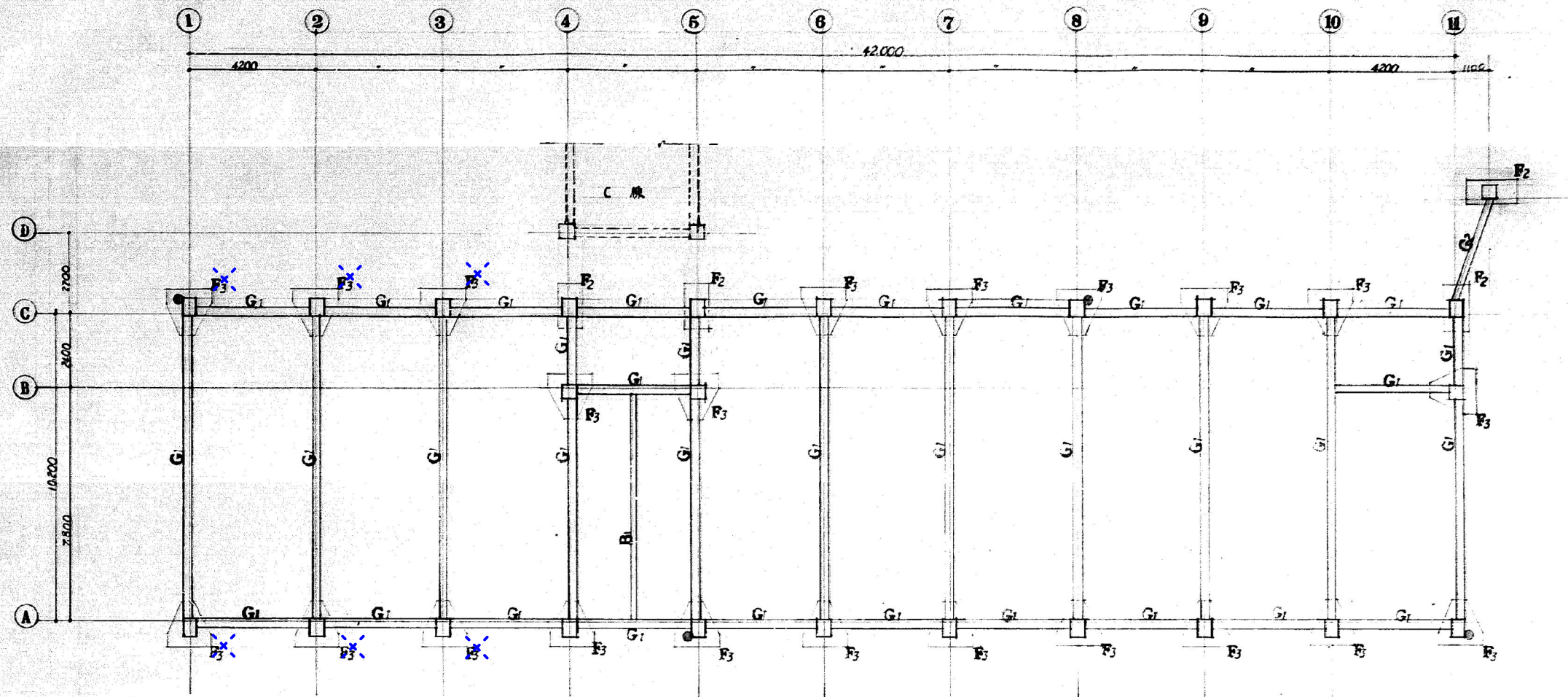
B 階段. 1S3. フットシート



C 階段

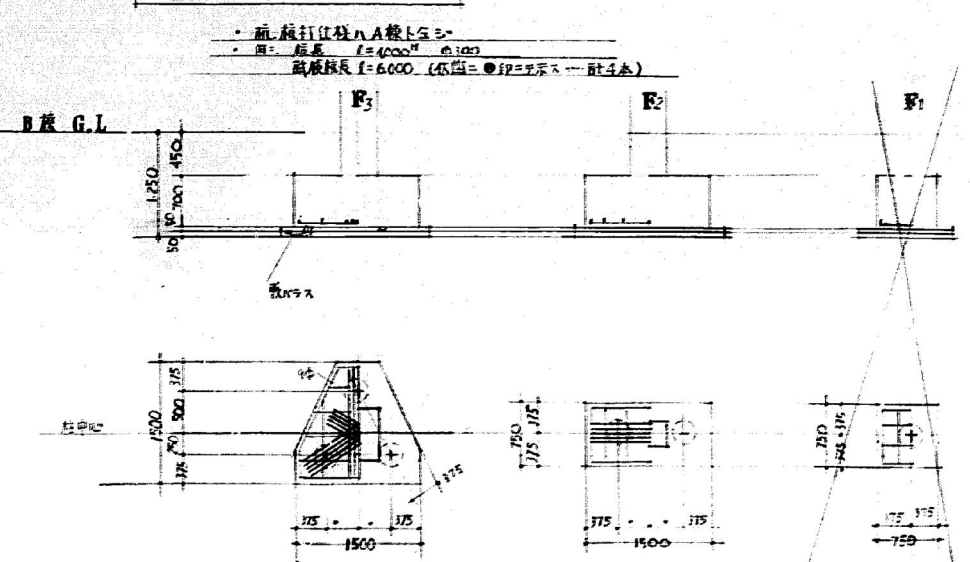


図示青囲み内容：解体対象
但し大規模改修（本館-S62-S図、本館・南館-S62-S図）及び耐震
改修工事（本館-R4-S図、本館-H20-S図、本館-H14-S図）に伴う内容
を優先すること。

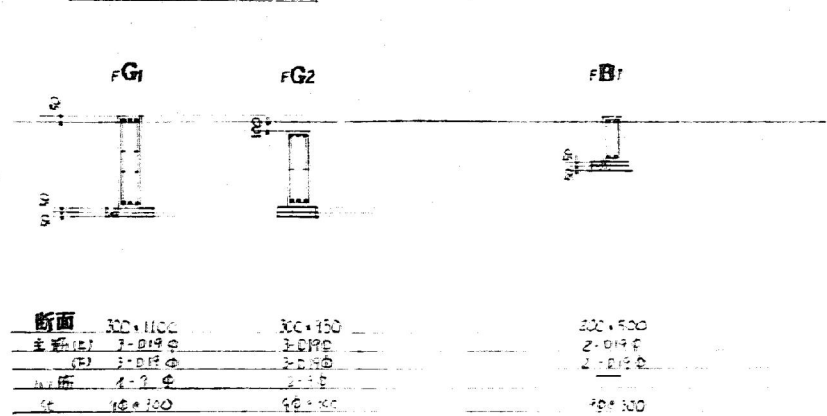


基礎・地中梁 伏図

基礎 リスト



地中梁 リスト



杭の数量 RC杭

$(6 \times 400 \div 300) \times (3 \times 22) - (1 \times 4) = 62$
$2 \times 4 = 8$
$\frac{1}{2} = 10$
$(6 \times 600 \div 300) \times 1 \times 4 = 48$ (計108杭)

図示青囲み内容：解体対象
但し大規模改修（本館-S62-S図、本館・南館-S62-S図）及び耐震
改修工事（本館-R4-S図、本館-H20-S図、本館-H14-S図）に伴う内容
を優先すること。

ただし×印は存置する杭を示す

